



### 保育理念

- 1、乳幼児期の子どもの最善の利益を守る保育園
- 2、地域の多様な子育ての要求を受け止め助ける保育園
- 3、すべての子どもたちが健やかに育ち、すべてのものの生命を大切に、平和な社会をめざす保育園

### 保育目標

- 1、人格を尊重し、一人ひとりの発達を援助する
- 2、保護者と子育てを協同する
- 3、保育園の社会的役割をはたす

### めざす子ども像

- 1、心身ともに健康な子ども
- 2、自分の要求を持ち、豊かに表現し実現しようとする子ども
- 3、自分を大切に、仲間を大切にしている子ども

#### 子どものことば

1月から5才児が0才・1才のお部屋に行って、遊んであげる体験を行っています。

A君が、はと組の子ども達にめんこを折ってあげたらとても喜んでもらえたとのことで、

A君 「はと組さんのこどもは何人？」

保育士「13人だよ」

A君 「今日は、2個作ったから じゃあ、あと11個だね」

と言っていました。

折り紙を折って教えてあげたこと、喜んでもらった経験がとても嬉しかったのだと思います。また、あと何個作ればいいのか、ちゃんと計算していたのに驚きました。さすがたかさん！

幼児クラス担当保育士

### 2月の予定

3日(月) 節分 豆まき

7日(金) ひよこ 組懇談会

10日(月)～25日(火)

日本女子体育大学実習生が各クラスに入ります

13日(木) 新入園児健康診断

14日(金) はと組 懇談会

19日(水) 身体測定(幼児)

20日(木) 身体測定(乳児)

21日(金) あひる組 懇談会

27日(木) 健康診断(乳児・新入園児)

29日(金) 3, 4才児 懇談会

今年の冬は、比較的暖かく過ごしやすい日が多いので、子どもたちは外あそびも楽しんでいる様子です。しかし、冬らしい遊びができないことは残念でもあります。例年、前日にバケツに水を入れておいて置き、凍った氷で遊んでいましたが、今年はまだできていません。氷は冷たくて手が真っ赤になって、は一つと息を吹きかけながら遊んだ記憶が皆さんあると思います。先日、幼児の子どもたちが「環境認識・季節を知る」という課業の中で、「冬ならではの特徴」を考えてもらった際になかなかピンとこなかったそうです。そういえば、家庭ではこたつやストーブも見かけなくなり、保育園では、換気のために扇風機が1年中作動していたり…、季節感が分かりにくくなってきているかもしれません。そんな中、冬らしさを感じてもらうために先月、17日に「跳鼓舞」の皆さんを呼んで、冬まつりを行い太鼓や玉すだれや冬らしい各地の踊りを披露していただきました。その日はとても寒い日だったので、かつちゃん先生が、みんなも一緒に踊れるようにしてくれました。子どもたちは、みんなと踊ることで、少し体が暖まったようでした。

また、その日は近隣のいちご保育園の5才児も招待していたので、冬まつり終了後に園庭で一緒に遊んで交流しました。5才児は、お昼寝がだんだんなくなってくるのでその時間に、いちご保育園の5才児さんとの交流を持っていきたいと思っております。

園長 真鍋 桂子

